

シナリオ名：キラキラコーデバトル！『第■■■■話：加齢臭はダンディーな香水？ビッグプールの建築を阻止せよ！』

【今回予告】

「この町はワタクシ達、河合財閥が買い取りましたわ！この町を全て均してここにビッグプールの建築するのよ！」

うだるような真夏の日、広場でサングラスの黒服達に護衛された金髪ドリルの美少女が声高に宣言する。

河合財閥、貴方も知っている大財閥で時には国政にすら干渉しているとの噂すらある。

「だからこの町の人は全員出て行ってもらうか、従業員として働いてもらうわ！」

周囲から不満と怒り、戸惑いの声上がる。

しかし美少女は、くいつと口角を上げる。

「そうねえ……、なら、そこの貴方！ワタクシとコーデバトルなさい！」

自信満々に宣言した美少女は、貴方に指先を突き付けていた……！

コーデバトル……、それは絶対の掟！

コーデバトル……、それは自身の魅力を知らしめる戦い！

ギャップおじさん TRPG：キラキラコーデバトル！『第■■■■話：加齢臭はダンディーな香水？ビッグプールの建築を阻止せよ！』

【レギュレーション】

人数：1

ランク 0 (1 から-1)

追加ルール：スキルルール (サプリアリ)

【概要】

町を守るため吹っ掛けられたコーデバトルで戦うシナリオです。

和解すると住んでいた地域は巨大リゾート施設へと変貌し、PC は町を出ていくかビッグプールの従業員になります。

コーデバトルに勝利すると脅威は素直に諦め、貴方の勝利を称えてくれます。PC が闇落ちするとその身に宿っていたコーデバトルとしての血が目覚め、

圧勝します。

しかし目覚めたコーデバトルとしての血は、貴方にファッションリーダーとしての才覚を与え、貴方はたちまちコーデバトル界のチャンピオンに上り詰めるでしょう。

そうなれば最後、PC は平穏な日常には戻ることはできません、拠所も遠くに置いてきてしまうでしょう……。

【脅威】

河合イコ (金髪ドリルの美少女)

初期闇：0

出自：大物

特技：《権力》・《国家》・《護衛》・《装備》・《精鋭》・《勧誘》

スキル：『※敬愛』・『エキスパート』・『※執念』・『古強者』

【異音】

広場で PC が河合イコに宣戦布告されます。

大体今回予告で説明してある通りです。

コーデバトルにあなたが勝ったら町は諦める、ただしワタクシが勝ったらこの町は巨大リゾート、ビッグプールになると宣言してください。

【狂騒での行動】

誘いを行う。ただし、開始地点は必ず外見分野 (ない場合は欠点分野) から開始すること。

調子はどう？という感じで訪ねて、挑発して帰っていきます。

【決戦での行動】

スキル構成から脅威は粘り強いので闇堕ちさせないように注意すること。

『※敬愛』と『古強者』は最初は使わない。

基本《精鋭》で全体攻撃してください (PC の闇が溜まっていなければ《勧誘》を付けてもいいかもしれません)。

再起失敗時に『※執念』を使用し、その時に『※敬愛』を使用する。

以降『古強者』でダメージをできるだけ 0 にすること、《精鋭》以外は躊躇なく封印してください。

決戦での RP はコーデを活かして審査員たちを魅了する戦いです。

たとえ PC のコーデがどんなものであれ、適当な理由をこじつけてハイセンスなものとして扱おうと面白いでしょう。

また、最初の披露が終わったらアピールタイムとして、いろいろ自由にやらせましょう。

コーデバトルの場では何が起きてもおかしくないので審査員も観客も何も疑問に思いません。

脅威も光り輝きながら空を飛んだり、武術の構えで背後に虎が映っていても何らおかしくありません。

『※執念』使用後は気迫を感じさせる勢いで行きましょう。

脅威の概要

「オーホッホッホ！」と笑います、登場時と退場時は基本高笑い。

基本的に高慢ですが、相手を下げるのではなく自身が高みにいるのだと誇示する言動。

コーデバトルが趣味で何かと問題を起こしてコーデバトルを吹っ掛けるコーデバトル狂。

負けそうになればなるほど楽しくなり、逆境に強くなるバトルジャンキー。

タイトル：キラキラコーデバトル！

作者：塾徒

講評：

正気か？

コーデバトルを挑まれるギャップおじさんという前提がもうすでに何かおかしいシナリオです。

しかしながら、その前提を受け入れてしまうのであれば、このシナリオ、非の打ち所がありません。脅威の目的が明確で、ビッグプールの建築と解りやすい悪役となっており、また地元住民がそれに反発することは当然で、PCの立ち向かう理由もとてもしっかりとしており、さらにそのための手段が脅威の側から暴力以外の方法を提案されて明確になっている、と。シナリオを通して遊ぶための要素は残らず備えていると言う鉄壁ぶり。更に、闇堕ちした後の展開まで、目的を達成しつつ、目的を達成したら「そらこうなるわ」と、割りと納得してしまう意味のわからない説得力すらあります。

唯一、このシナリオの欠点を挙げるとすれば、「なぜコーデバトル？」という点だけです。

しかし、この欠点を解消してしまっても何も残らないので残さざるを得ないでしょう。次点で拠所などの縁のある女性NPCがコーデバトルをし、その補助をする、という展開もあり得ますが、やはりPCがコーデバトルをするという狂気には及ばなくなります。